

岩崎式日本語					
1、岩崎式日本語と各種精神疾患(2012年現在、全て日本人)					
岩崎式日本語を理解できた精神疾患・言語障害者 現代日本語を母語とする者のうち、 ●重度の解離を慢性的に引き起こしている女性 ●ICD及びDSMに規定される全ての解離性障害者(解離性健忘、解離性遁走、解離性同一性障害、離人症性障害、解離性昏迷、トランス、憑依障害) ●虐待・暴力・性的被害により重度の解離・離人・統合失調・言語障害を引き起こした女性 ●その他の解離症状(解離性失声、解離性知覚麻痺)保持者 ●初期の統合失調症者 ●アスペルガー症候群者 ●一部の旧神経症(パニック障害、強迫神経症、対人恐怖症、単一恐怖、広場恐怖、社会恐怖)のうち、解離を伴う者 ●カプグラ症候群者 ●フレゴリ妄想者 ●コタール症候群者					
岩崎式日本語の効果があまりないか、使用そのものが不可能な場合(その他、未確認の場合) ●あらゆる言語活動が困難な者(重度の知的障害) ●一部の統合失調症者 ●重度の自閉症者 ●一部のフローカ野失語・ウェルニッケ野失語					
岩崎式日本語を必要としない場合 ●現代日本語を話すのに障害がない者の全て(ほぼ全国民) ●言語に支障が出ない精神疾患及び人格障害の全て ●境界性パーソナリティ障害、解離を伴わない旧神経症、PTSD、鬱病など) ●虐待・暴力・性的被害により解離・離人・統合失調・言語障害のいずれも引き起こさなかった全ての女性					
	第一期 岩崎式日本語 (2009年5月時 点)	第二期 岩崎式日本語 (2009年8月時 点)	第三期 岩崎式日本語 (2009年12月時 点)	第四期 岩崎式日本語 (2012年8月時点)	助詞・助動詞な どの使用制限 (第四期以降は 撤廃)
2、鑑詞の種類(文頭に置いて特定の自我領域を宣言する。)					
基本 我 燈	キウ(私)、ワグ(私、我、余、吾、僕、我輩、自分)	キウ(私)、ワ(私)、ボ(僕)、オ(俺) (現代語の一人称の頭文字を取る。または現代語に同じ。)	キウ(私)、ワ(私)、ボ(僕)、オ(俺) (現代語の一人称の頭文字を取る。または現代語に同じ。)	キウ(私)、ワ(私)、ボ(僕)、オ(俺) (現代語の一人称の頭文字を取る。または現代語に同じ。)	私・僕の自我領域。自然界から抜け出たと自覚される私の特定領域。自然界に埋没しなくなった自己意識の範疇。「キウ」(一～三)、「ワ」(四)は、主に丁寧語、女性語。 あなた・君の自我領域。自然界から抜け出たと自覚される私の特定領域が認識する他我。自然界に埋没しなくなった他己意識の範疇。
	ナトウラ(其方、貴方、貴女)、トル(君)、コル(君女)	アナタ、キミ(現代語に同じ。)	アナタ、キミ(現代語に同じ。)	アナタ、キミ(現代語に同じ。)	彼・彼女の自我領域。自然界から抜け出たと自覚される私の特定領域が認識する第三者の男我、女我。自然界に埋没しなくなった第三者の男己、女己意識の範疇。
	カウラ、カウノレワ	カレ、カノジョ(現代語に同じ。)	カレ、カノジョ(現代語に同じ。)	カレ、カノジョ(現代語に同じ。)	彼・彼女の自我領域。自然界から抜け出たと自覚される私の特定領域が認識する第三者の男我、女我。自然界に埋没しなくなった第三者の男己、女己意識の範疇。
男 我 燈	タ	タチ、ラ(現代語に同じ。)	タチ、ラ(現代語に同じ。)	タチ、ラ(現代語に同じ。)	複数の自己・他己意識の集合。
	ヲオ	マスヲオ(益荒男)、オトコ(男)	マスヲオ(益荒男)、オトコ(男)	マスヲオ(益荒男)、オトコ(男)	男性の自己意識に付す。
女 我 燈	ミコ・メ	ミコ(巫女)、タオヤメ(手弱女)、オンナ(女) (「ミコ」は特に「巫女燈」とも言う。)	ミコ(巫女)、タオヤメ(手弱女)、オンナ(女) (「ミコ」は特に「巫女燈」とも言う。)	ミコ(巫女)、タオヤメ(手弱女)、オンナ(女) (「ミコ」は特に「巫女燈」とも言う。)	解離・離人した一部の女性の自己意識に付す。
神 仏 燈	カラトウ、ホラトウ	カミ(神)、ホトケ(仏)	カミ(神)、ホトケ(仏)	カミ(神)、ホトケ(仏)	憑依障害の女性の自己意識などに付す。
時 空 燈	コザ、イエザ、ヲザ、ドウザ(此ザ、其ザ、彼ザ、何ザ)	廃止(現代語の「こそあど」に同じ)	廃止(現代語の「こそあど」に同じ)	廃止(現代語の「こそあど」に同じ)	自己意識が認識する遠近。
	コソ、イエソ、ヲソ、ドウソ(此ソ、其ソ、彼ソ、何ソ)	廃止(現代語の「こそあど」に同じ)	廃止(現代語の「こそあど」に同じ)	廃止(現代語の「こそあど」に同じ)	自己意識が認識する遠近。
3、活用語の活用表 (発音はほぼ2009年12月時点のようになっているが、表記は2009年8月時点のものが望ましい。第四期より、活用語の言において最終モーラの子音が発音されるようになり、抽化言の未然形と已然形の音が交替。)					
動 詞 活 用	見	見	見	見	未然常観言。
	見う	見う	見う	見む	未然心描言。未だ然らざる事態にとどまる心情。
	見い	見い	見い	見も	未然抽化言未然。未だ然らざる事態への努力の未だ然らざる心情。
	見い	見お	見お	見み	未然抽化言已然。未だ然らざる事態への努力の已に然る心情。
	見あ	見あ	見あ	見ま	未然抽出言未然。未だ然らざる事態への甚大な努力の未だ然らざる心情。
	見あ	見え	見え	見め	未然抽出言已然。未だ然らざる事態への甚大な努力の已に然る心情。
	見	見	見	見	連用常観言。
	見う	見う	見う	見む	連用心描言。用言に連なる事態にとどまる心情。
	見い	見い	見い	見も	連用抽化言未然。用言に連なる事態への努力の未だ然らざる心情。
	見い	見お	見お	見み	連用抽化言已然。用言に連なる事態への努力の已に然る心情。
	見あ	見あ	見あ	見ま	連用抽出言未然。用言に連なる事態への甚大な努力の未だ然らざる心情。
	見あ	見え	見え	見め	連用抽出言已然。用言に連なる事態への甚大な努力の已に然る心情。
	見る	見る	見る	見る	終止常観言。
	見るう	見るう	見る一	見るる	終止心描言。終止する事態にとどまる心情。

見るい	見るい	見りー	見ろろ	終止抽出言未然。終止する事態への努力の未だ然らざる心情。
見るい	見るお	見ろー	見ろり	終止抽出言已然。終止する事態への努力の已に然る心情。
見るあ	見るあ	見らー	見ろら	終止抽出言未然。終止する事態への甚大な努力の未だ然らざる心情。
見るあ	見るえ	見れー	見れれ	終止抽出言已然。終止する事態への甚大な努力の已に然る心情。
見る	見る	見る	見る	連体常観言。
見るう	見るう	見るー	見るる	連体心描言。体言に連なる事態にとどまる心情。
見るい	見るい	見りー	見るる	連体抽出言未然。体言に連なる事態への努力の未だ然らざる心情。
見るい	見るお	見ろー	見るり	連体抽出言已然。体言に連なる事態への努力の已に然る心情。
見るあ	見るあ	見らー	見るら	連体抽出言未然。体言に連なる事態への甚大な努力の未だ然らざる心情。
見るあ	見るえ	見れー	見れれ	連体抽出言已然。体言に連なる事態への甚大な努力の已に然る心情。
見れ	見れ	見れー	見れれ	已然常観言。
見れう	見れう	見りゆー	見れる	已然心描言。已に然る事態にとどまる心情。
見れい	見れい	見りー	見れる	已然抽出言未然。已に然る事態への努力の未だ然らざる心情。
見れい	見れお	見りよー	見れり	已然抽出言已然。已に然る事態への努力の已に然る心情。
見れあ	見れあ	見りゃー	見れら	已然抽出言未然。已に然る事態への甚大な努力の未だ然らざる心情。
見れあ	見れえ	見れー	見れれ	已然抽出言已然。已に然る事態への甚大な努力の已に然る心情。
見る	見る	見る	見る	命令常観言。
見よ	見よ	見よ	見よ	
見ろう	見ろう	見りゆー	見ろる	命令心描言。命令する事態にとどまる心情。
見よう	見よう	見りよー	見りゆ	
見ろい	見ろい	見りー	見ろる	命令抽出言未然。命令する事態への努力の未だ然らざる心情。
見よい	見よい	見りー	見よよ	
見ろい	見ろお	見ろー	見ろり	命令抽出言已然。命令する事態への努力の已に然る心情。
見よい	見よお	見りー	見よい	
見ろあ	見ろあ	見りゃー	見ろら	命令抽出言未然。命令する事態への甚大な努力の未だ然らざる心情。
見よあ	見よあ	見りゃー	見よら	
見ろあ	見ろえ	見れー	見れれ	命令抽出言已然。命令する事態への甚大な努力の已に然る心情。
見よあ	見よえ	見りー	見よえ	

4. 我態変化表
 (第四期では、格機能をそのまま音読みした活用我態を正書法・主要な文語としているが、第三期までの活用我態も用いてよい。ただし、抽出言の未然形と已然形の音の交替に注意。
 また、第四期の主我の口語は、「ヒ、フ、ミ、ヨ、イツ」の大和言葉を用いて「ワタシヒ」、「ワタシフ」などとする。
 さらに、第四期の主我では、主格主語を兼ねていた「ワタシガ」の「ガ」の付加は任意となった。真格の語尾も、付加はされるが、格機能を表さなくなり、もっぱら言を表すようになった。)

第一期 岩崎式日本語 (2009年5月時 点)	第二期 岩崎式日本語 (2009年8月時 点)	第三期 岩崎式日本語 (2009年12月時 点)	第四期 岩崎式日本語 (2012年8月時 点)	格表示記号 (b,k,sの前にGを付 してもよい)	第一階層における α : 格値 β : 格達成願望値 γ : 格達成度値	対応素数 我態ゲーデル数 θ	
通観言	通観言	通観言	通観言		0		心描・抽出・抽出の三言を形成。
心描言	心描言	心描言	心描言	b	0	113	該当の自我に埋没してとどまる自我。
抽出言	抽出言未然形	抽出言未然形	抽出言未然形	km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	該当の自我を脱出せんと苦心する自我。速く主我を志向。
	抽出言已然形	抽出言已然形	抽出言已然形	ki	$0.5 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	該当の自我を脱出せんと苦心した自我。速く主我を志向。
抽出言	抽出言未然形	抽出言未然形	抽出言未然形	sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	該当の自我を脱出せんと甚大に苦心する自我。主我を志向。動詞において「コト」「モノ」を形成。
	抽出言已然形	抽出言已然形	抽出言已然形	si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	該当の自我を脱出せんと甚大に苦心した自我。主我を志向。動詞において「コト」「モノ」を形成。
キウ	キウ	キウ	キウマ ※「キウソ」とすれば、空我全般を指す。同様に化する。	ZEN	$0 \leq \alpha < 1/23$	17	自己同一性を一切欠いた自我。
キウン	キヌウ	ウ	キム ワゼンル	ZEN-b	0	113	自己同一性を一切欠き、それにとどまる自我。
キウイ	キヌイ	キ	キモ ワゼンロ	ZEN-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	自己同一性を一切欠き、(再)獲得せんと努力する自我。
	キヌオ	ヲ	キミ ワゼンリ	ZEN-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	自己同一性を一切欠き、(再)獲得せんと努力した自我。
キウア	キヌア	ワ	キマ ワゼンラ	ZEN-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	自己同一性を一切欠き、(再)獲得せんと甚大に努力する自我。
	キヌエ	エ	キメ ワゼンレ	ZEN-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	自己同一性を一切欠き、(再)獲得せんと甚大に努力した自我。
			キウマハ ワギ	GI	$1/23 \leq \alpha < 2/23$	19	自己同一性を一切欠かんとする境界にある自我。
			キマフ ワギル	GI-b	0	113	自己同一性を一切欠かんとする境界にあって擬音・擬態語の使用のみにとどまる自我。
			キマホ ワギロ	GI-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	自己同一性を一切欠かんとする境界にあって擬音・擬態語の使用のみに努力する自我。
			キマヒ ワギリ	GI-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	自己同一性を一切欠かんとする境界にあって擬音・擬態語の使用のみに努力した自我。
			キマハ ワギラ	GI-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	自己同一性を一切欠かんとする境界にあって擬音・擬態語の使用のみに甚大に努力する自我。
			キマヘ ワギレ	GI-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	自己同一性を一切欠かんとする境界にあって擬音・擬態語の使用のみに甚大に努力した自我。
			キウムハ ワジョ	SHO	$2/23 \leq \alpha < 3/23$	23	自己同一性を一切欠かんとする境界にある自我。
			キムフ ワジョス (ワツス)	SHO-b	0	113	自己同一性を一切欠かんとする境界にあってとどまる自我。
			キムホ ワジョソ (ワツソ)	SHO-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	自己同一性を一切欠かんとする境界にあって逃れんと努力する自我。

時空同一。識具
間我まで法性は
主に動詞・言に内
包

我		キムファオ	キムフォ	も 初 我 (可)	キムヒ	ワシヨシ (ワッシ)	SHO-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	自己同一性を一切欠かんとする境界にあって逃れんと努力した自我。	
	キウア	キムファア	キムファ		キムハ	ワシヨサ (ワッサ)	SHO-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	自己同一性を一切欠かんとする境界にあって逃れんと甚大に努力する自我。	
		キムファエ	キムフェ		キムヘ	ワシヨセ (ワッセ)	SHO-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	自己同一性を一切欠かんとする境界にあって逃れんと甚大に努力した自我。	
空 識 間 我	キウ	キウーファ	キウーファ	(4) 空 識 間 我	キウーハ	ワクウシキ	KU-SHIKI	$3/23 \leq \alpha < 4/23$	29	空我と識我の間にある自我。	
	キウン	キーファウ	キーフ		キーフ	ワクウシキク (ワクウシクク)	KU-SHIKI-b	0	113	空我と識我の間にとどまる自我。	
	キウイ	キーファイ	キーフイ		キーホ	ワクウシキコ (ワクウシクコ)	KU-SHIKI-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	空我と識我の間において努力する自我。	
		キーファオ	キーフオ		キーヒ	ワクウシキキ (ワクウシクキ)	KU-SHIKI-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	空我と識我の間において努力した自我。	
	キウア	キーファア	キーフア		キーハ	ワクウシキカ (ワクウシクカ)	KU-SHIKI-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	空我と識我の間において甚大に努力する自我。	
		キーファエ	キーフエ		キーヘ	ワクウシキケ (ワクウシクケ)	KU-SHIKI-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	空我と識我の間において甚大に努力した自我。	
識 我	キウ	キウファ	キウファ	(5) 識 我	キウハ	ワシキ	SHIKI	$4/23 \leq \alpha < 5/23$	31	自らの身体が他者・他物体とは異なる特定の自我を有することを知った自我。	
	キウン	キファウ	キフ		キフ	ワシキク (ワシクク)	SHIKI-b	0	113	自らの身体が他者・他物体とは異なる特定の自我を有することを知ったにとどまる自我。	
	キウイ	キファイ	キフィ		キホ	ワシキコ (ワシクコ)	SHIKI-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	自らの身体が他者・他物体とは異なる特定の自我を有することを知って努力する自我。	
		キファオ	キフォ		キヒ	ワシキキ (ワシクキ)	SHIKI-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	自らの身体が他者・他物体とは異なる特定の自我を有することを知って努力した自我。	
	キウア	キファア	キファ		キハ	ワシキカ (ワシクカ)	SHIKI-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	自らの身体が他者・他物体とは異なる特定の自我を有することを知って甚大に努力する自我。	
		キファエ	キフェ		キヘ	ワシキケ (ワシクケ)	SHIKI-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	自らの身体が他者・他物体とは異なる特定の自我を有することを知って甚大に努力した自我。	
識 具 間 我	キウン	キウファテ	キウファテ	(6) 識 具 間 我	キウハテ	ワシキグ	SHIKI-GU	$5/23 \leq \alpha < 6/23$	37	識我と具我の間にある自我。	ここまで、自由終 止・係り結びの許 容
	キウンヌン	キファテウ	キファトウ		キハツ	ワシキグル	SHIKI-GU-b	0	113	識我と具我の間にとどまる自我。	
	キウンニイ	キファテイ	キファティ		キハト	ワシキグロ	SHIKI-GU-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	識我と具我の間において努力する自我。	
	キウンナア	キファテオ	キファト		キハチ	ワシキグリ	SHIKI-GU-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	識我と具我の間において努力した自我。	
		キファテア	キファタ		キハタ	ワシキグラ	SHIKI-GU-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	識我と具我の間において甚大に努力する自我。	
	キウンデ	キファテエ	キファテ		キハテ	ワシキグレ	SHIKI-GU-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	識我と具我の間において甚大に努力した自我。	
具 我	キウンテ	キウンテ	キウムテ	キウムテ	ワグ	GU	$6/23 \leq \alpha < 7/23$	41	人為的手段・道具をもって物理的に離れた他者・他物体・自然を改変せんとする自我。	活中間我まで法 性は主に格詞・ 助詞・助動詞・言 に内包	
	キウンデン	キンテウ	キムトウ	キムツ	ワグル	GU-b	0	113	人為的手段・道具をもって物理的に離れた他者・他物体・自然を改変せんとするにとどまる自我。		
	キウンデイ	キンテイ	キムティ	キムト	ワグロ	GU-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	人為的手段・道具をもって物理的に離れた他者・他物体・自然を改変せんと努力する自我。		
		キンテオ	キムト	キムチ	ワグリ	GU-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	人為的手段・道具をもって物理的に離れた他者・他物体・自然を改変せんと努力した自我。		
	キウンデア	キンテア	キムタ	キムタ	ワグラ	GU-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	人為的手段・道具をもって物理的に離れた他者・他物体・自然を改変せんと甚大に努力する自我。		
		キンテエ	キムテ	キムテ	ワグレ	GU-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	人為的手段・道具をもって物理的に離れた他者・他物体・自然を改変せんと甚大に努力した自我。		
具 及 間 我	キウーデ	キウーテ	キウーテ	キウーテ	ワグキユウ	GU-KYU	$7/23 \leq \alpha < 8/23$	43	具我と及我の間にある自我。		
	キウーデン	キーテウ	キートウ	キーツ	ワグキユウル	GU-KYU-b	0	113	具我と及我の間にとどまる自我。		
	キウーデイ	キーテイ	キーティ	キート	ワグキユウロ	GU-KYU-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	具我と及我の間において努力する自我。		
		キーテオ	キート	キーチ	ワグキユウリ	GU-KYU-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	具我と及我の間において努力した自我。		
	キウーデア	キーテア	キータ	キータ	ワグキユウラ	GU-KYU-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	具我と及我の間において甚大に努力する自我。		
		キーテエ	キーテ	キーテ	ワグキユウレ	GU-KYU-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	具我と及我の間において甚大に努力した自我。		
及 我	キウデ	キウテ	キウテ	キウテ	ワキユウ	KYU	$8/23 \leq \alpha < 9/23$	47	人為的手段・道具をもって物理的に接触している他者・他物体・自然を改変せんとする自我。		
	キウデン	キテウ	キトウ	キツ	ワキユウル	KYU-b	0	113	人為的手段・道具をもって物理的に接触している他者・他物体・自然を改変せんとするにとどまる自我。		
	キウデイ	キティ	キティ	キト	ワキユウロ	KYU-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	人為的手段・道具をもって物理的に接触している他者・他物体・自然を改変せんと努力する自我。		
		キテオ	キト	キチ	ワキユウリ	KYU-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	人為的手段・道具をもって物理的に接触している他者・他物体・自然を改変せんと努力した自我。		
	キウデア	キテア	キタ	キタ	ワキユウラ	KYU-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	人為的手段・道具をもって物理的に接触している他者・他物体・自然を改変せんと甚大に努力する自我。		
		キテエ	キテ	キテ	ワキユウレ	KYU-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	人為的手段・道具をもって物理的に接触している他者・他物体・自然を改変せんと甚大に努力した自我。		
及 希 間 我	キウデノ	キウテノ	キウテノ	キウテノ	ワキユウキ	KYU-KI	$9/23 \leq \alpha < 10/23$	53	及我と希我の間にある自我。	ここまで、「レル (ラレル)」の未分 離を許容	
	キウデノン	キテノウ	キテヌ	キテヌ	ワキユウキク (ワキユウクク)	KYU-KI-b	0	113	及我と希我の間にとどまる自我。		
	キウデノイ	キテノイ	キテニ	キテノ	ワキユウキコ (ワキユウクコ)	KYU-KI-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	及我と希我の間において努力する自我。		
		キテノオ	キテノ	キテニ	ワキユウキキ (ワキユウクキ)	KYU-KI-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	及我と希我の間において努力した自我。		

	キウデノア	キテノア	キテナ	我	キテナ	ワキユウキカ (ワキユウキカ)	KYU-KI-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	及我と希我の間において甚大に努力する自我。	
		キテノエ	キテネ		キテネ	ワキユウキケ (ワキユウキケ)	KYU-KI-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	及我と希我の間において甚大に努力した自我。	
希我	キウノ	キウノ	キウムノ	(1) 希我	キウムノ	ワキ	KI	$10/23 \leq \alpha < 11/23$	59	実現の可能性にかかわらず、他者・他物体を欲求・希望・愛好する自我。	
	キウノノ	キノウ	キムヌ		キムヌ	ワキク (ワック)	KI-b	0	113	実現の可能性にかかわらず、他者・他物体を欲求・希望・愛好することとどまる自我。	
	キウノイ	キノイ	キムニ		キムノ	ワキコ (ワッコ)	KI-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	実現の可能性にかかわらず、他者・他物体を欲求・希望・愛好することに努力する自我。	
		キノオ	キムノ		キムニ	ワキキ (ワッキ)	KI-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	実現の可能性にかかわらず、他者・他物体を欲求・希望・愛好することに努力した自我。	
	キウノア	キノア	キムナ		キムナ	ワキカ (ワッカ)	KI-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	実現の可能性にかかわらず、他者・他物体を欲求・希望・愛好することに甚大に努力する自我。	
		キノエ	キムネ		キムネ	ワキケ (ワッケ)	KI-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	実現の可能性にかかわらず、他者・他物体を欲求・希望・愛好することに甚大に努力した自我。	
希能間我	キウーノ	キウーノ	キウーノ	(12) 希能間我	キウーノ	ワキノウ	KI-NO	$11/23 \leq \alpha < 12/23$	61	希我と能我の間にある自我。	ここまで、「セル(サセル)」の未分離を許容
	キウーノノ	キーノウ	キーヌ		キーヌ	ワキノウル	KI-NO-b	0	113	希我と能我の間にとどまる自我。	
	キウーノイ	キーノイ	キーニ		キーノ	ワキノウロ	KI-NO-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	希我と能我の間において努力する自我。	
		キーノオ	キーノ		キーニ	ワキノウリ	KI-NO-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	希我と能我の間において努力した自我。	
	キウーノア	キーノア	キーナ		キーナ	ワキノウラ	KI-NO-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	希我と能我の間において甚大に努力する自我。	
		キーノエ	キーネ		キーネ	ワキノウレ	KI-NO-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	希我と能我の間において甚大に努力した自我。	
能我	キウノ	キウノ	キウノ	(13) 能我	キウノ	ワノウ	NO	$12/23 \leq \alpha < 13/23$	67	実現の可能性の高さを知って、他者・他物体を欲求・希望・愛好する自我。	ここまで、「コザ・イエザ・ラザ・ドウザ」を許容
	キウノノ	キノウ	キヌ		キヌ	ワノウル	NO-b	0	113	実現の可能性の高さを知って、他者・他物体を欲求・希望・愛好することとどまる自我。	
	キウノイ	キノイ	キニ		キノ	ワノウロ	NO-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	実現の可能性の高さを知って、他者・他物体を欲求・希望・愛好することに努力する自我。	
		キノオ	キノ		キニ	ワノウリ	NO-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	実現の可能性の高さを知って、他者・他物体を欲求・希望・愛好することに努力した自我。	
	キウノア	キノア	キナ		キナ	ワノウラ	NO-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	実現の可能性の高さを知って、他者・他物体を欲求・希望・愛好することに甚大に努力する自我。	
		キノエ	キネ		キネ	ワノウレ	NO-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	実現の可能性の高さを知って、他者・他物体を欲求・希望・愛好することに甚大に努力した自我。	
能意間我	キウノガ	キウノカ	キウノカ	(14) 能意間我	キウノカ	ワノウイ	NO-I	$13/23 \leq \alpha < 14/23$	71	能我と意我の間にある自我。	ここまで、完了は「タン」・断定・丁寧は「テイル・フィス・フィリス」を許容
	キウノガン	キノカウ	キノク		キノク	ワノウイル	NO-I-b	0	113	能我と意我の間にとどまる自我。	
	キウノガイ	キノカイ	キノキ		キノコ	ワノウイロ	NO-I-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	能我と意我の間において努力する自我。	
		キノカオ	キノコ		キノキ	ワノウイリ	NO-I-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	能我と意我の間において努力した自我。	
	キウノガア	キノカア	キノカ		キノカ	ワノウイラ	NO-I-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	能我と意我の間において甚大に努力する自我。	
		キノカエ	キノケ		キノケ	ワノウイレ	NO-I-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	能我と意我の間において甚大に努力した自我。	
意我	キウノガ	キウノカ	キウムカ	(15) 意我	キウムカ	ワイ	I	$14/23 \leq \alpha < 15/23$	73	実現不可能であったことを、様々な手段を講じて意志的・随意的に実現できる自我。	
	キウノガン	キンカウ	キムク		キムク	ワイル	I-b	0	113	実現不可能であったことを、様々な手段を講じて意志的・随意的に実現できることを知るにとどまる自我。	
	キウノガイ	キンカイ	キムキ		キムコ	ワイロ	I-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	実現不可能であったことを、様々な手段を講じて意志的・随意的に実現することに努力する自我。	
		キンカオ	キムコ		キムキ	ワイリ	I-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	実現不可能であったことを、様々な手段を講じて意志的・随意的に実現することに努力した自我。	
	キウノガア	キンカア	キムカ		キムカ	ワイラ	I-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	実現不可能であったことを、様々な手段を講じて意志的・随意的に実現することに甚大に努力する自我。	
		キンカエ	キムケ		キムケ	ワイレ	I-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	実現不可能であったことを、様々な手段を講じて意志的・随意的に実現することに甚大に努力した自我。	
意活間我	キウーガ	キウーカ	キウーカ	(16) 意活間我	キウーカ	ワイカツ	I-KATSU	$15/23 \leq \alpha < 16/23$	79	意我と活我の間にある自我。	ここまで、過去・現在・未来の未分離を許容
	キウーガン	キーカウ	キーク		キーク	ワイカツツ (ワイカツツ)	I-KATSU-b	0	113	意我と活我の間にとどまる自我。	
	キウーガイ	キーカイ	キーク		キーク	ワイカツト (ワイカツト)	I-KATSU-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	意我と活我の間において努力する自我。	
		キーカオ	キーク		キーク	ワイカツチ (ワイカツチ)	I-KATSU-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	意我と活我の間において努力した自我。	
	キウーガア	キーカア	キーク		キーク	ワイカツタ (ワイカツタ)	I-KATSU-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	意我と活我の間において甚大に努力する自我。	
		キーカエ	キーク		キーク	ワイカツテ (ワイカツテ)	I-KATSU-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	意我と活我の間において甚大に努力した自我。	
活	キウガ	キウカ	キウカ	(17)	キウカ	ワカツ	KATSU	$16/23 \leq \alpha < 17/23$	83	自らの身体に起こる不随意的行為を他の自然現象と区別する自我。	ここまで、能動・受動の未分離を
	キウガン	キカウ	キク		キク	ワカツツ (ワカツツ)	KATSU-b	0	113	自らの身体に起こる不随意的行為を他の自然現象と区別することとどまる自我。	
	キウガイ	キカイ	キキ		キコ	ワカツト (ワカツト)	KATSU-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	自らの身体に起こる不随意的行為を他の自然現象と区別することに努力する自我。	

我		キカオ	キコ	(活我)	キキ	ワカツチ (ワカツチ)	KATSU-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	自らの身体に起こる不随意的行為を他の自然現象と区別することに努力した自我。	
	キウガア	キカア	キカ		キカ	ワカツタ (ワカツタ)	KATSU-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	自らの身体に起こる不随意的行為を他の自然現象と区別することに甚大に努力する自我。	
		キカエ	キケ		キケ	ワカツテ (ワカツテ)	KATSU-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	自らの身体に起こる不随意的行為を他の自然現象と区別することに甚大に努力した自我。	
活主間我	キウガ	キウガ	キウガ	(18) 活主間我	キウガ	ワカツシュ	KATSU-SHU	$17/23 \leq \alpha < 18/23$	89	活我と主我の間にある自我。	ここまで、解離性障害などで中我態を許容。
	キウガン	キガウ	キグ		キグ	ワカツシュス (ワカツス)	KATSU-SHU-b	0	113	活我と主我の間にとどまる自我。	
	キウガイ	キガイ	キギ		キゴ	ワカツシュソ (ワカツソ)	KATSU-SHU-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	活我と主我の間にあつて努力する自我。	
		キガオ	キゴ		キギ	ワカツシュシ (ワカツシ)	KATSU-SHU-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	活我と主我の間にあつて努力した自我。	
	キウガア	キガア	キガ		キガ	ワカツシュサ (ワカツサ)	KATSU-SHU-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	活我と主我の間にあつて甚大に努力する自我。	
キガエ		キゲ	キゲ	ワカツシュセ (ワカツセ)	KATSU-SHU-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	活我と主我の間にあつて甚大に努力した自我。			
主我	ワタシガ ワタクシガ	ワタシガ ワタクシガ	ワタシガ ワタクシガ	(19) 主我一	ワタシヒ ワタクシヒ (以下、主我ではワタクシが可。また、主我全般はワタシ・ワタクシで、現代日本語に一致。)	ワシユイチ	SHU1	$18/23 \leq \alpha < 19/23$	97	ラテン語の「ego」、英語の「I」、仏語の「je」などで表される対他我的に独立した近代西洋的自我。主に有生物のみが主格を取る。	
			ワタシヒフ		ワシユイツ (ワシユイツ)	SHU1-b	0	113	有生物と無生物を区別することとどまる自我。		
		ワタシヒホ	ワシユイト (ワシユイト)	SHU1-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	有生物と無生物を区別することに努力する自我。				
		ワタシヒー	ワシユイチチ (ワシユイチチ)	SHU1-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	有生物と無生物を区別することに努力した自我。				
		ワタシヒハ	ワシユイチタ (ワシユイチタ)	SHU1-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	有生物と無生物を区別することに甚大に努力する自我。				
		ワタシヒヘ	ワシユイチテ (ワシユイチテ)	SHU1-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	有生物と無生物を区別することに甚大に努力した自我。				
		ワタシフ	ワシユニ	SHU2	$19/23 \leq \alpha < 20/23$	101	ラテン語の「ego」、英語の「I」、仏語の「je」などで表される対他我的に独立した近代西洋的自我。無生物・物体も主格を取る。				
		ワタシフー	ワシユニヌ	SHU2-b	0	113	無生物・物体に主格を取らせるにとどまる自我。				
		ワタシフホ	ワシユニノ	SHU2-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	無生物・物体に主格を取らせることに努力する自我。				
		ワタシフヒ	ワシユニキ	SHU2-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	無生物・物体に主格を取らせることに努力した自我。				
		ワタシフハ	ワシユニナ	SHU2-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	無生物・物体に主格を取らせることに甚大に努力する自我。				
		ワタシフヘ	ワシユニネ	SHU2-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	無生物・物体に主格を取らせることに甚大に努力した自我。				
		ワタシミ	ワシユサン	SHU3	$20/23 \leq \alpha < 21/23$	103	ラテン語の「ego」、英語の「I」、仏語の「je」などで表される対他我的に独立した近現代西洋的自我。抽象概念も主格を取る。現代日本語の「私」も、おおよそその自我に属する。				
		ワタシミム	ワシユサンル	SHU3-b	0	113	抽象概念に主格を取らせるにとどまる自我。				
		ワタシミモ	ワシユサンロ	SHU3-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	抽象概念に主格を取らせることに努力する自我。				
		ワタシミー	ワシユサンリ	SHU3-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	抽象概念に主格を取らせることに努力した自我。				
		ワタシミマ	ワシユサンラ	SHU3-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	抽象概念に主格を取らせることに甚大に努力する自我。				
		ワタシミメ	ワシユサンレ	SHU3-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	抽象概念に主格を取らせることに甚大に努力した自我。				
		ワタシヨ	ワシユヨン	SHU4	$21/23 \leq \alpha < 22/23$	107	ラテン語の「ego」、英語の「I」、仏語の「je」などで表される対他我的に独立した近現代西洋的自我。主格を取らない名詞がない。				
		ワタシヨユ	ワシユヨンル	SHU4-b	0	113	森羅万象に主格を取らせるにとどまる自我。				
		ワタシヨー	ワシユヨンロ	SHU4-km	$0 \leq \beta < 0.5, 0 \leq \gamma < 0.5$	127	森羅万象に主格を取らせることに努力する自我。				
		ワタシヨイ	ワシユヨンリ	SHU4-ki	$0 \leq \beta < 0.5, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	131	森羅万象に主格を取らせることに努力した自我。				
		ワタシヨヤ	ワシユヨンラ	SHU4-sm	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0 \leq \gamma < 0.5$	137	森羅万象に主格を取らせることに甚大に努力する自我。				
		ワタシヨエ	ワシユヨンレ	SHU4-si	$0.5 \leq \beta \leq 1, 0.5 \leq \gamma \leq 1$	139	森羅万象に主格を取らせることに甚大に努力した自我。				
		各機能ごとに別単語となる。「ワタシガ」は「I」、「ワタシノ」は「my」など。	各機能ごとに別単語となる。「ワタシガ」は「I」、「ワタシノ」は「my」など。	SHU5	$22/23 \leq \alpha \leq 1$	109	ラテン語の「ego」、英語の「I」、仏語の「je」などで表される対他我的に独立した近現代西洋的自我。				
				(20) 主我二							
				(21) 主我三							
				(22) 主我四							
				(23) 主我五							

